



学校評価アンケートの結果及び 要望・意見に対する回答について

保護者の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。また、12月に実施した学校評価アンケートに対し、多くの保護者の方のご協力をいただき、ありがとうございました。

今回の特別号では「1 学校運営について」「2 本年度の実践目標について」「3 学校生活について」「4 家庭教育（生活）について」の4項目について、来年度の学校運営・教育実践に反映し、考えてみたい点に触れながら、結果等をお伝えいたします。また、保護者の皆様からのご質問・ご意見に対しましては、職員全員で共有させていただきましたので、現段階での方向や回答をお読みください。

なお、学校評価アンケートの集計結果の詳細につきましては、本校のホームページに掲載してありますので、ぜひご覧ください。

《 1 学校運営について（保護者アンケートのみ） 》

右の全ての質問に対し、80%以上「そう思う・おおむねそう思う」の肯定的な回答を多くいただき、昨年度より上昇しました。

「2. 学校で考えている願う生徒の姿は、わかりやすい」の項目における、肯定的回答は83.7%であり、8割を超えているものの、5項目の中では最も低い評価となりました。

来年度から「竜峡学園」がスタートします。小中9か年を見据えた「願う生徒の姿」について、保護者・地域の皆様とも意見を交わしながら、来年度1年かけて考えていきます。ぜひ、一緒に竜峡地域の子どもたちの「願う生徒の姿」について考え合い、ご意見をお寄せいただけたらと思います。

「4. 学校は、一人ひとりの生徒を大切にし、いじめや差別のない学校にしよう

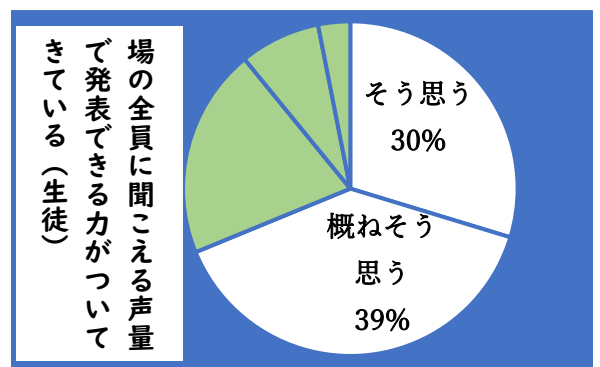
と努めている」の項目については昨年度より2.4%上昇し、87.8%でした。しかし、自由記述欄では、いじめ対応へのご質問やご不安に思われている記述がありました。学校の対応に不安をもたれることがないように、保護者の皆様との連携を密にし、情報を提供しながら、これからも一人ひとりの生徒を大切にしたい学校づくりを進めてまいります。現在の対応、今後につきましては、後半のページで記述いたします。

1. 学校は、教育方針や教育内容をわかりやすく伝えている。
2. 学校で考えている願う生徒の姿は、わかりやすい。
3. 学校は、保護者や地域からの願いや要望に応えるよう努めている。
4. 学校は、一人ひとりの生徒を大切にし、いじめや差別のない学校にしよう努めている。
5. グランドデザインはわかりやすく学校の方針を伝えている。

《 2 本年度の実践目標について 》

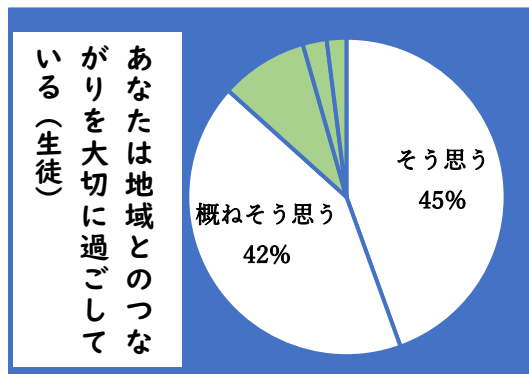
ほとんどの項目が肯定的に捉えられている中、今年度も力を入れてきた取り組みの一つ「**自己肯定感に支えられた発信力の育成**」において、右の結果の通り、生徒の肯定的な回答は69%に留まり、全質問項目の中で最も低いものでした。保護者の皆様の回答も同じ結果でした。

しかし、3年間の推移をみると、少しずつ上昇してきています。これはこれまでの取り組みの成果と捉えています。来年度も引き続き、自信をもって自分の考えを表現、発信できる力を伸ばすことができるよう、職員も「人間関係づくり」についての研修等を積極的に行い、授業及び学校生活において取り入れるなどして、重点的に取り組んでまいります。



《 3 学校生活について 》

「楽しく学校に通っている」の項目について、生徒は肯定的な回答が85.2%、保護者は85.7%でした。生徒・保護者の回答ともに昨年度と比べて上昇しています。グランドデザインの「評価指標」の80%を超えたことに満足せず、今後もよりよい人間関係づくり、よりよい授業づくりを大切にしながら、どの生徒にとっても安心・安全であり、更に魅力的で楽しい学校を目指していきます。また、そのために、授業力・教師としての資質を高める研修を行ってまいります。



今年度、新設した項目「あなたは地域とのつながりに過ごしている」についての肯定的回答は、左のグラフの通り、87%と高い結果となりました。地域を題材にした総合的な学習や、地域と関わる体験行事、生徒会や地区生徒会の活動の充実など、本校の特色ともなっています。今年度「地域とつなぐ掲示板」「地域をもっと知る会」など、新たな取り組みも行われました。

「地域と共に」を合言葉に、来年度も地域の皆様にお力を借りながら、また地域の方に学校へ足を運んでいただきながら、皆様と共に学び続ける学校を目指してまいります。

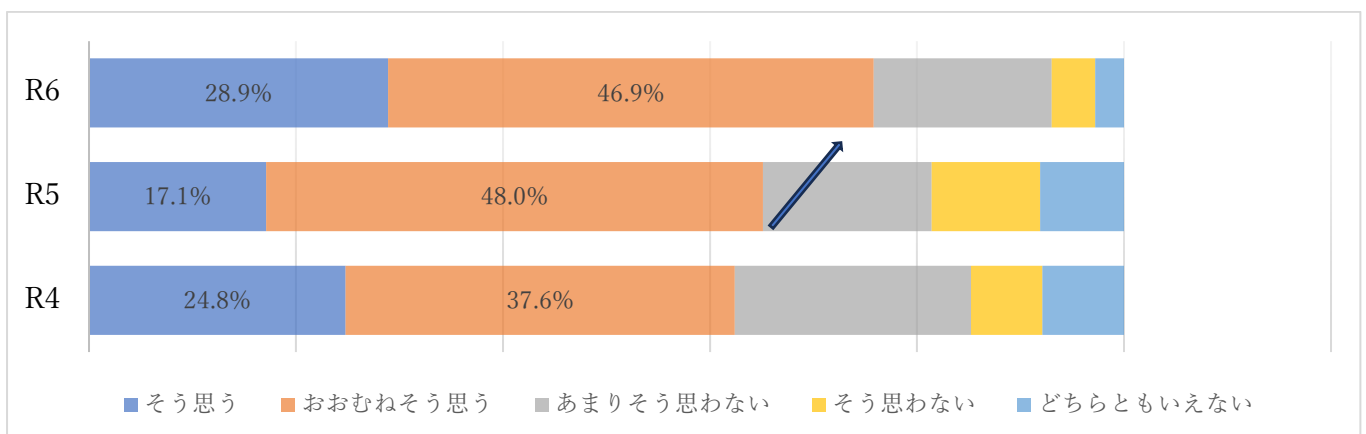
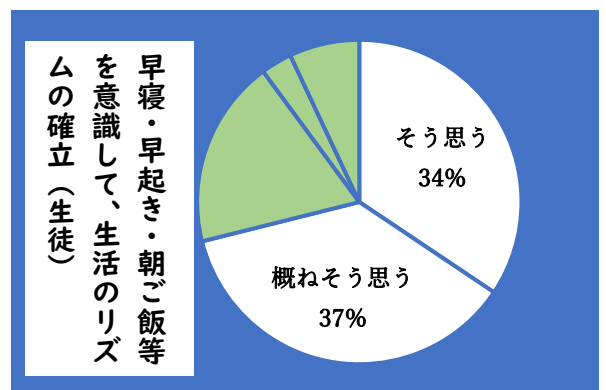
《 4 家庭教育について 》

今年度、肯定的回答が低かったのは「あなたは、早寝・早起き・朝ご飯等を意識して、生活のリズムが確立できている」の項目です。71%という結果でした。

保護者の皆様の回答も60%と低い結果でした。生き生きとした生活を送るうえで欠かせない「生活のリズム」について、学校でも生徒と共に考える機会を設けたり、生徒会活動と結び付けたりして、生徒自身が「自分事」として改善の必要性・意義を感じられるように、取り組みを工夫してまいります。

ご家庭でも話題にさせていただき、ご家族の皆様一緒に取り組まれるなどして、改善に向けて一歩進めてまいりたいと思います。学校運営協議会でもこの点については取り上げ、「家庭でできること」について意見交換等をしていただけるよう、話題提供してまいります。

昨年度、最も肯定的回答が低かった「家庭学習が充実している」項目ですが、肯定的回答率は依然低いものの、下のグラフの通り昨年度から上昇傾向が見られます。学校としては、『授業とつながる』『自ら必要とする』家庭学習を目指してやってまいりましたが、生徒の皆さんも考査前などには「自分に必要な学習の内容は何だろう」と「学習の計画」を丁寧にこなす姿が見られるようになってきました。家庭学習の在り方については今後も引き続き職員同士の議論や検討、研究が必要であり、改善の余地があります。思考・判断・表現の力を支える知識・技能の部分をしっかり学校も支えていきたいと思っております。先述の「生活のリズム」とも深く関わってくる部分です。学校と保護者の皆様と共通の話題としながら、今後もお支えいただきますようお願いいたします。



《自由記述欄にお寄せいただいたご要望・ご意見について》

1 安心・安全な学校づくりのために

【いじめに対する対応について】

今回、「いじめについてどう考え、どういう対応をされているか知りたい」「イジメがあるとの噂を耳にしました」など、「いじめ」にかかわるご質問・ご意見をお寄せいただきました。今回のご質問・ご意見をいただいたことを受け、すぐに全職員で「気にかかることや把握している事案はないか」を確認しました。そして今後もどんなに些細なことでも担任一人で抱えず、全職員で話題にし、対応していくことを今一度確認いたしました。

学校としましてはこれまでも「日々の生徒とのコミュニケーション」「『あゆみ』を通しての対話」を大切にし、「学期に1回の学校生活アンケートの実施」をしてまいりました。そのほかにも年に複数回、生徒との面談の時間を確保し、お子様のわずかな変化、訴え、SOSを逃さぬよう務めております。しかし、学校ではつかむことのできない情報を、ご家族の皆様がつかんでくださることもあるかと思っております。その時はぜひお知らせいただくとありがたいです。今後どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、学校側の対応についての詳細を、これまで公表していなかったことも問題であったと考えます。毎年内容を確認し、見直している「竜峡中学校 いじめ防止のための基本方針」を、年度初めにはHPにアップし、保護者の皆様にお知らせしていきます。遅くなり申し訳ありませんが、今年度ものを載せましたので、お時間のある時にぜひご覧ください。

【けが等に対する対応について】

「けがをした時には連絡をいただきたい」とのご意見をいただきました。

学校の対応としましては、けがなどが授業中あった場合の対応を次のようにしています。

- ① 即報告（管理職・担任等）、保健室での確認・初期治療（状況に応じて即救急車要請）
- ② 保護者の方への連絡、管理職による状況確認
- ③ 必要に応じて医療機関での受診（状況に応じて救急車要請）としています。

上記①～③につきましては再度全職員で徹底することを確認するとともに、授業準備の安全確認、授業での安全指導、準備運動の徹底、授業後の体調の確認など行うことも共有しました。

まずは「けがをさせない・しない」授業、学習活動を行うことが大前提ですが、実技を伴う体育や、技術・家庭科、実験の多い理科など事案が発生することがあります。特に、首から上の事案に関しては丁寧に対応してまいります。念のために医療機関への受診をお願いすることがありますが、その時にはご協力をお願いいたします。

【学級経営、生徒への指導にかかわること】

「個を大切にするクラス経営をして欲しいです」「子ども一人一人の頑張りをしっかりみて、前向きなやる気を引き出すような寄り添う対応をお願いしたい」「苦手だなと感じるお子さんとも、授業中の活動を通して少しでも接する機会が持てればいいです」「思春期という難しい時期において、人間関係での悩みが出てくる時かと思えます。また年齢が上がるにつれ生徒から悩みを発信することも段々と少なくなってくるかと思えます。生徒が今、何を考え何を感じているのか、これからも学校と家庭とで連携を密にしていけると大変有り難いです」とのご要望・ご意見をいただきました。お子様への丁寧な関わり、理解を願う保護者の皆様のお気持ちが伝わってまいりました。今後もお子様一人一人のよさ・可能性をしっかりと見つめ、「学校と家庭とで連携を密に」とのお言葉を胸に、取り組んでいきたいと思っております。

2 職員・生徒の姿に関わって

職員の気になる姿や言動について、忌憚のない意見をいただきました。一つひとつを真摯に受け止めるとともに、個別のご意見に関しては校長が職員と面談し伝えさせていただきました。教師としての資質・授業力を向上させるため、職員研修等を重ね、今後も誠実に取り組んでいきたいと考えています。

- ▶「道が狭いので2.3列に並び歩くのはやめて欲しい」という生徒の姿をお知らせいただきました。特に校門・ロータリー付近から南側道路に出て三穂方面はカーブが多いため、大変危険です。その都度声掛けし、継続指導していきます。また何かお気づきの際にはお知らせください。
- ▶「校内でも校外でも、保護者や地域の人に挨拶ができない生徒が多いな…と感じます」とのご意見をいただきました。まずは校内でも「職員から」明るい挨拶を行うこと、「職員同士」の挨拶もよい見本として姿で示していきたいと思っております。生徒会でも挨拶を大切にしたいと考えてくれていますので、生徒たち自身の主体的な取り組みを大切にしながら、来年度以降も心の通う挨拶が響き合う学校を全校で目指し、そしてそれが地域の皆様にも広がるようにしていきたいと思っております。

そのほか、本校の学力へのご心配、学力向上を願うご意見もいただきました。今回いただいたご意見に関して職員会議にて全職員で共有させていただき、協議いたしました。今後一層の努力をしてまいります

ので、今後も不安なこと・心配なこと等がありましたら、遠慮なくお申し出ください。

《学校運営協議会の皆様からのご意見》

学校運営協議会の皆様にも、今年度の学校運営について評価いただくと共に、上記回答内容についてもお諮りし、率直なご意見をいただきました。概要は以下の通りです。

- ・教職員の皆様には、子供達に積極的に指導していただいていると感じています。
- ・多様な選択肢が選べる中で、ふるさと竜峡を愛することを目指す子どもの姿としてうたってくださいありがたい。また、先生から地域との接点を大切にしてくださっている様子を感じる。引き続き生徒が地域に興味をもてるきっかけづくりを考えていきたい。
- ・先生方と生徒の皆さんの地域を(と)学ぶ想いを強く持っていており、大変ありがたいと思っております。
- ・音楽会を見学させていただきました。一人一人が自信を持ち、しっかり歌っていました。朝、夕の挨拶もしっかりできるようになったと思います。
- ・校長だより等、地域への資料提供等で学校の様子がわかり、ありがたいです。通学生徒さんの様子等からも、あいさつの声や、横断歩道での礼なども、さすがにさわやかな中学生の姿があります。先の川路運動会では、吹奏楽部、美術部、有志の生徒の姿、すばらしかったしありがたかったです。
- ・コロナ禍が一段落して生徒たちが触れ合うことができるようになり、心豊かな人間育成に役立っていると思います。
- ・夏に行ったキャリフェスの生徒の聞く姿勢、関心度、自分事にする姿がとても印象に残りました。素直に質問をしてくれたり、積極的に感想を伝えてくれたりする姿に感心しました。
- 「校長室だより」毎月でなくても良いので 2～3ヶ月にまとめて、公民館を通じて配布していただければ事前に理解することができる。部活動地域クラブについては、生徒たちは待たなしで時間が過ぎていってしまう。この問題については早期に解決していかなければならない。各団体も協力できる体制を必要。
- 今後、生徒が授業を受けるにあたり、教科別で理解度などでクラス分けなどできるように考えてほしい。
- クラブのエリアモデルの中での父兄の負担が多くなる点が考えられる。地域交通の方策も必要と思われる。人形クラブは自主性が大事と思われ、楽しさをわすれないように。
- 家庭学習について。2年生が数値的に低い。時期によっての変化もあるかもしれないので、経年による評価の比較も学校職員の中で共有したらどうか。
- 生活リズムが課題。スマホ・タブレットの影響か。親子でメディアリテラシーを学ぶ機会をとったらどうか。

学校運営委員の皆様からは、本年度の学校運営について多くの肯定的なご意見をいただき、その中で生徒の成長の姿を評価いただきました。また、地域として協力を惜しまないとの心強いお言葉をいただきました。一方で、スマホ、PC、タブレット利用について、保護者・地域・学校で連携してメディアリテラシーを学ぶ機会の必要性があること、地域との繋がりを切らさず、継続・発展して欲しいとのご意見もいただきました。

《最後に》

- ・いつもしっかりみていただきありがとうございます。
- ・学校へ楽しく前向きに通えていることや校内の環境づくりに感謝しております。引き続きよろしくお願ひします
- ・学習面では受験生という事もあり、先生方に相談をしているようですが、丁寧に返答をしてくださっているようです。
- ・担任の先生はもとより、各教科担任の先生にも、フォローしていただいているようでありがとうございます。
- ・先生方、お友達のお陰で、毎日楽しく生き生きと登校できていることをとてもありがたく思います。先生方が親身になってご指導頂いていることを、よく子どもから聞いています。多忙な中、一人一人の子どもをよく見て指導してくださっていることに感謝申し上げます

保護者の皆様からは、本校職員による生徒の支援や対応に対して、上記のように温かく励みとなるようなメッセージを数多くいただき、大変うれしく思いました。ありがとうございました。またご質問記入の際、記名をいただけた保護者の方へは個別にご連絡させていただき、お話することができました。本当に感謝申し上げます。

今年度の回収率は70%を超えましたが、昨年度の回答率よりも数ポイント下がりました。来年度は80%以上のご協力をいただけるよう、発信やお願いする方法等を工夫し、努力してまいります。今後も保護者の皆様と力を合わせて、精一杯教育活動に取り組んでいきたいと思っております。本校の子どもたちのため、引き続きよろしくお願ひいたします。